

Spring 2022

TAKE FREE

YIA Newsletter

公益財団法人 山梨県国際交流協会



ソルデアミーゴ 太陽の友だち

外国につながる子どもたち

特集

がいこくにつながるこどもたち



山梨に暮らす在留外国人

山梨県には、現在、約95の国や地域からの外国人が約17,000人暮らしています。在留資格別では、永住者等の身分に基づく在留資格が約6割強を占めています。令和元年度に山梨県が実施した「在留外国人実態調査」では、約半数が永住したいと回答しており、今後も定住する外国人住民の増加が見込まれています。

国籍別在留外国人

1	中国	3,722人
2	ブラジル	2,896人
3	ベトナム	2,729人
4	フィリピン	2,019人
5	韓国	1,649人
6	ペルー	662人

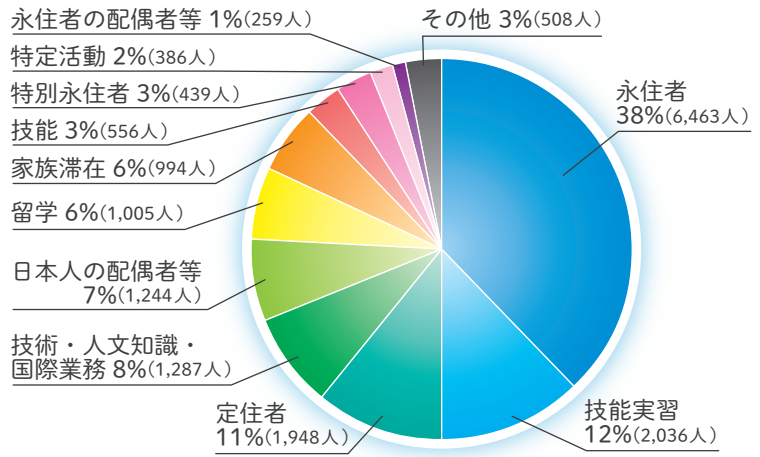
法務省「在留外国人統計」(令和3年6月末現在)より

山梨県内の在留外国人数

https://www.yia.or.jp/wordpress/?page_id=447



在留資格別の割合 (2020年12月末)



出入国在留管理庁統計より

山梨の外国人児童生徒の状況について

こうした中、山梨で生活している外国につながる子どもたちの状況はどうでしょうか。

県内の公立の小・中学校に通う外国人児童生徒数は、677人で全体の約1%強です。

主な国籍は、ブラジル、中国、フィリピンなどで、そのうち、約半数の376人は、日本語の指導を受けています。

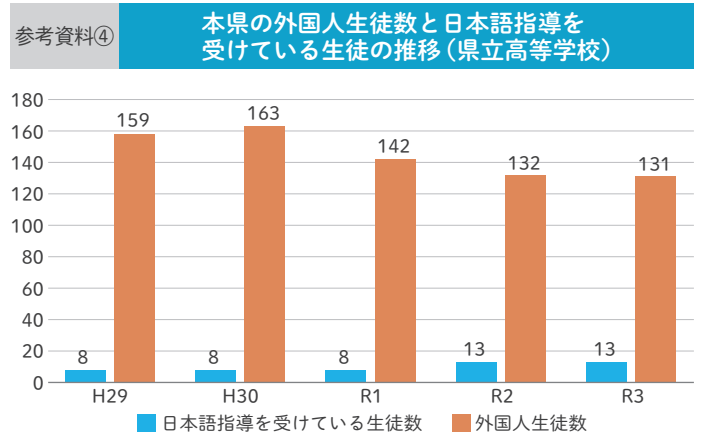
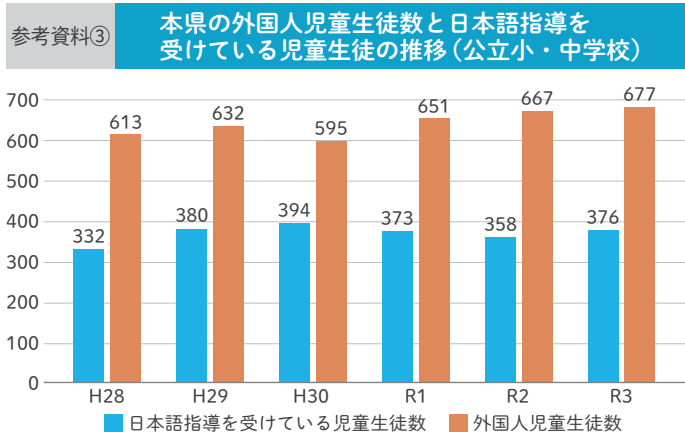
参考資料①	令和3年度 外国人児童生徒の状況 ※()はR2の人数	
	外国人児童生徒数	日本語指導を受けている児童生徒数
小学校	446 (429)	273 (265)
中学校	231 (238)	103 (93)
合計	677 (667)	376 (358)

公立の小・中学校に通う外国人児童生徒の主な国籍から、その保護者たちの在留資格を見てみると、ブラジル8割強、中国4割、フィリピン7割、ペルー9割強が永住、定住者です。

山梨県国籍・地域別在留資格調査票 (令和元年6月末現在)より

参考資料②	本県の外国人児童生徒の主な国籍及び母語の状況	
小学校	国籍	ブラジル、中国、フィリピン、ペルーなど
	母語	ポルトガル語、中国語、タガログ語、スペイン語など
中学校	国籍	ブラジル、中国、ペルー、フィリピンなど
	母語	ポルトガル語、中国語、スペイン語、タガログ語など

県内の公立の小・中学校に通う外国人児童生徒数は、平成30年に一時的に減少したものの現在まで増加傾向にあります。県立高等学校へ進学した生徒数はやや減少しています。



参考資料：令和3年度外国人児童生徒受入状況調査 (公立小・中学校、県立学校 令和3年5月1日現在)より

YIA Interview

こうした状況の中で、長年にわたり、未来の担い手となる外国につながる子どもたちやその保護者への教育支援が行われています。

多言語による高校進学ガイダンス

今回は、山梨県立大学地域研究交流センター事業「多言語による高校進学ガイダンス」をご紹介します。長年にわたり企画・運営に携わっている山梨県立大学 萩原孝恵さんにお話を伺いました。(http://www.yamanashi-ken.ac.jp/area/arearesearch)



はぎわらたかえ

萩原孝恵さん

山梨県立大学 国際政策学部
国際コミュニケーション学科 学科長
専門は、語用論、日本語教育。主に
言語・非言語によるコミュニケーションを研究。

2015年～2021年山梨県立大学地域
研究交流センター事業として「多言語
による高校進学ガイダンス」を開催。

2021年度、文化庁「日本語教育人材の研修プログラム普及事業」
子ども初任コース講師。

「多言語による高校進学ガイダンス」はどういった事業ですか？

日本語の能力が十分でないという理由や経済的な理由で高校進学をあきらめなければならないと考える外国人保護者とその子どもたちへの教育支援、日本の教育システムの理解と、将来を想像し描くための支援をしています。このガイダンスでは、山梨県にはどのような高校があり、いつ、どのような方法で入学できるか、細かい日程や面接の仕方など本当に知りたい情報を、小中学校の先生やロールモデルである高校生の先輩たちに聞くことができます。言葉の壁や文化の違いで日本の高校入試システムがわからず困っている外国人住民は少なくありません。必要に応じて、ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語などの通訳も同席していますので、安心して情報を聞くことができます。

きっかけは？

外国から来た子どもが自分の進路を考えるのに役立てたり、学校関係者が資料に活用したりしてほしいという思いから、2014年4月に「やまなし子どもネット」(http://kodomonet.sakura.ne.jp/)が完成し公開されています。これは、「やまなし子ども学習支援連絡協議会」のメンバーで構成される進路進学サイト作成委員会によって作成されました。その思いを引き継いだのが、外国につながる保護者と子どもたちを対象とした「多言語による高校進学ガイダンス」開催です。今年で11回目を迎えました。

参加状況はいかがでしょう？

今年度2021年は、参加者16名(10組)、見学者2名、計18名でした。国籍別に見ると、ブラジル10名、フィリピン1名、ペルー1名、モンゴル1名、不明3名でした。

また、2015年～2020年全10回の参加者は、のべ288人、国籍別で見るとブラジル(81%)、中国(57%)、ペルー(23%)の順となっています。

これまでを振り返り、どんな波及効果を感じていますか？

主に次の4つです。

キャリア形成支援

山梨県の高校入試制度に関して母語で理解することのできる場を外国人保護者に提供することによって、それが子どもたちのキャリア形成支援にもつながっています。

市民性教育

ガイダンスへの参加はそこに関わる大人たちと関わることであり、こうした社会活動への参加を通して道徳的な態度を学ぶ機会にもなります。

エンパワメントの場

子どもたちは、ロールモデルと直接話すことで自身の将来を想像することができるようになります。またロールモデルとしてガイダンスに参加することは、高校生たちにとって自己肯定や自己実現に向かうきっかけともなります。

未来の山梨へ

ガイダンスの開催は単なる教育支援に留まらず、山梨県の5年後10年後を担う人材育成へとつながっていくと思います。

ガイダンスを継続して進めてこられ、課題はどんなことでしょうか？

継続すること、いわゆる持続的な実施体制と運営が最重要課題です。そのために、財源、人材、会場、周知等、さまざまな課題があります。この取り組みは、イベント的であってはけません。教育委員会、小学校・中学校・高校、自治体、大学、地域による連携や協力が不可欠であり、山梨県における山梨県ならではのネットワークの構築とサポートが必要です。

問合せ先 山梨県立大学 社会連携課 TEL 055-225-5412

皆さんの周りで進路で悩んでいる外国につながるのある子どもたちや保護者の皆さんがいましたら「多言語による高校進学ガイダンス」についてお知らせください。



外国につながる子どもたちが抱える問題はどんなことがあるのでしょうか？

子どもたちからは、こんな声が寄せられています。

子どもが通訳

- 日常生活で通訳している。
- 三者面談で通訳をした際に自分に都合のいいように親に伝えていた。

大人の代わり

- 市役所に連れて行かれ、子どもの自分が両親に代わり、手続きをしていた。
- 高校受験があることを中学2年生まで知らなかった。
- **特別措置の制度***について、担任の先生もよくわかっておらず、すべて自分でやらなければならなかった。

さまざまな壁

- 自分の日本語に自信が持てず、全く話せない時期があったが、**取り出しの日本語指導***で話す練習をしてもらい、そのおかげで自信がついて話せるようになった。
- 小さい頃、自分の母親が日本人ではないことを友達に言えなかった。

*取り出しの日本語指導

在籍している学級を離れ、別室で個別に日本語指導などを受けること

山梨県立大学地域研究交流センター研究報告書(2020年度)より

POINT

山梨県には、**入学者選抜制度(公立高等学校)における「帰国生徒等に対する特別措置」**があります。

*帰国生徒等特別措置

日本語の習得環境に恵まれず、日本語の力が十分に付いていない外国人生徒等に対する特別な措置です。

山梨県の場合、学力検査は5教科の中から自己選択した3教科及び面接としています。ただし、日本語指導を特に必要とする生徒を対象にした教育課程を置く高校を受験する場合は、自己選択した2教科と日本語または英語による面接とします。

滞在年数 7年以内 生徒募集を行う全ての公立高校(甲陵高校を除く)

POINT

子どもたちが将来の夢を実現するために大切な「在留資格」

本人・保護者が進路や将来について考えるとき、どんな仕事があって、どんな「在留資格」を持つ必要があるか知ってもらうことはとても大切なことです。つまり、やりたい仕事が見つかって、その仕事に就く可能な在留資格を保有していなかったり、保有する見通しが立たず、その夢をあきらめざるを得ないことがあるからです。「在留資格」をわかりやすく「やさしい日本語」で紹介した動画ができました。

動画サイト 外国籍の中学生・高校生のみんなへ

～将来就職して働くために～
みんなが高校を卒業した後の在留資格について説明するよ
外国人在留支援センター FRESO

動画(再生リスト)のURL及びQRコード

https://www.youtube.com/watch?v=82vcq1GB_Cc&list=PLSmkcN62qni4kztEIJM4IPPD1fHb_GLjA

入管 HP 制度説明ページのURL及びQRコード

https://www.moj.go.jp/isa/publications/materials/nyuukokukanri07_00122.html

帰国生徒等特別措置による受験者数及び入学許可予定者数の推移

	入試年度	H31	R2	R3
全日制 高等学校	受験者数	11	8	10
	入学許可予定者数	9	8	9
定時制 高等学校	受験者数	2	2	2
	入学許可予定者数	2	2	1

※帰国生徒等特別措置は、海外帰国生徒、移住生徒、外国人生徒が対象となります。
資料提供：山梨県教育庁高校改革・特別支援教育課より

特別措置についての問合せ先

山梨県教育庁 高校改革・特別支援教育課高校改革担当 **055-223-1767**

外国につながるのがある子どもたちへの学習支援教室

学校の勉強や宿題などで困っていませんか。子どもたち一人ひとりに寄り添った学習支援教室です。

https://www.yia.or.jp/wordpress/?page_id=109

山梨外国人人権ネットワークオアシス「オアシス子ども会」

甲府市愛宕町 147-2 郵便局前
木曜 19:30～21:00
080-6787-7440
<http://yamanashi-oasis.seesaa.net>

山梨県立大学 IVC (国際ボランティアクラブ)

オンライン(ZOOM)で行っています
水曜 18:30～20:00
055-224-5261

ソルデアミーゴ 太陽の友だち

甲西健康福祉センター (南アルプス市古市場 323)
1回 100円
090-2220-9166
毎週第1と第3日曜日 10:00～11:30
https://www.yia.or.jp/wordpress/?page_id=2142

NPO法人 未来への扉

未来への扉(アルプス学園) 南アルプス市藤田 2379-1
月・水・金 16:00～17:30
055-280-8420 (Portugues)
毎月10,000円～(がっこうまでむかえにいけます)
info@miraihenotobira.org (にほんご)

さとう さき 佐藤 紗樹 (JICA企画調査員ヨルダン事務所)

ヨルダンからこんにちは。10月末からJICA海外協力隊の企画調査員という仕事に携わっています。10年前にここヨルダンで自身も協力隊として産業人材育成分野で活動し、その後ドミニカ共和国、マラウイでの滞在を経てまた古巣へ戻ってまいりました。10年経って再赴任したヨルダン、到着した空港ではスマホのアプリでワクチン接種やPCR陰性証明を提示して通過し、街には近代的なビルが増え、小さな商店でもキャッシュレスで買い物が出来、Uber等の配車アプリでタクシーを呼ぶと数分で来るなど、特にITの進歩に驚いています。一方で難民問題をはじめ支援が必要な課題はまだ残されていることも実感しています。

キャリア支援が本業の私にとって、隊員の2年間の活動を支援する仕事は非常にやりがいを感じます。ヨルダンはコロナ禍で隊員の赴任再開を果たした数少ない国のひとつです(2021年12月現在青少年活動、障がい児・者支援、

水泳の隊員が活動中)。ただでさえ日本と全く異なる言語、文化、習慣の中、そして毎日状況が変わる中で、隊員は一生懸命日々の活動に取り組んでいます。これまでなら一緒にお茶やコーヒーを飲み、膝を突き合わせて話が出来ましたが、感染対策のためそれさえも制限される状況。日々のコミュニケーションの上に成り立つ隊員活動のことを考えると隊員の苦労は計り知れません。しかしこんな大変な状況下でも、2年間やりきった!と充実感をもって帰国できるような私たちも全力でサポートをする日々です。

企画調査員(ボランティア事業)とは

JICAの在外事務所等で、JICA海外協力隊の活動全般をサポートします。開発課題に沿ったJICA海外協力隊派遣計画策定や、隊員の配属機関との交渉をはじめ、隊員の活動支援にかかる安全管理や経理・事務処理など広範な業務を担います。

また情報発信の担い手として広報活動や情報発信を行うとともに、JICAと自治体、教育機関、地域のNGO等と連携を推進するために日々奔走しています。国際協力やボランティアに興味のある方など、何かありましたらお気軽にご相談ください!



ヨルダン
①隊員時代アカバの職業訓練校にて
②同じ配属先の隊員とオープンDayを開催
マラウイ
③赴任はいつも家族が一緒④ニカ国立公園⑤隊員が開催した運動会

“JICA山梨デスク”とは?

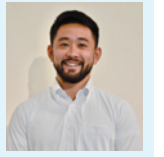
JICA山梨デスクは、山梨とJICA、世界をつなぐパイプ役として、山梨県国際交流協会に配置されています。地域の皆様からの国際協力やJICA海外協力隊、開発途上国についての様々な質問、疑問、相談に応じるのが私の役目です。国際協力に関心を寄せる方々の身近なサポート役として、

JICA山梨デスク Facebook
<https://www.facebook.com/JICAyamanashi/>

JICA山梨デスク
<https://www.jica.go.jp/yokohama/office/suishinin.html>

JICA山梨デスク 清水貴央

(公財)山梨県国際交流協会内
 〒400-0035 甲府市飯田二丁目2-3
 JICA <http://www.jica.go.jp>
 Tel.055-228-5419 Fax.055-228-5473
jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp



けんないゆいいつ しょくぎょうしょうかいゆうりょうじぎょうしゃ
県内唯一の職業紹介優良事業者です。
 しごと そうだんわりよう けんないざいじゆう かいこく かた
お仕事相談無料です。県内在住の外国の方、
 きがる れんらく
お気軽にご連絡ください!

LINE公式アカウントでも受付中 @398strhc

株式会社 アルビス
 ☎0120-053-052
 〒409-3822 中央市下三條550 やまなし転職・就職ナビ

19-ユ-300065 派19-300008

1903001(01)

山梨県国際交流協会

アシストエンジニアリング
 中国・インドネシア
 ブラジル・ベトナムの通訳います

お仕事たくさんあります!
 つうやく
 中国・インドネシア
 ブラジル・ベトナムの通訳います

(株)アシストエンジニアリング
 山梨県中央市布施 2106-1
 ☎0120-713-809
<https://www.assisteng.co.jp>

VISAのことなら何でも相談ください
 こうしん がいこくじんこうよう こくさいけっこん えいじゅう
 ビザ更新・外国人雇用・国際結婚・永住・
 きか ぎのうじっしゅうせいうけいれ ゆうりょうじんざいしょうかい
 帰化・技能実習生受入・有料人材紹介
特定技能登録支援機関

中巨摩郡昭和町清水新居 1666
 TEL 055-233-0211

ビジネスサポート行政書士事務所

山梨県内外で“おしごと”を紹介します
 とうろくは いつもでも簡単にできます
English, Portugues も対応できます

Trend Co.,Ltd.
株式会社トレンド

中巨摩郡昭和町河東中島 1151-7
 ☎0120-972-061
<http://www.trendco.biz>
 [派 23-301642 23-ユ 301187]

TOTOリモデルクラブ会員 水廻りのリフォームおまかせください。
 1969年設立
 リフォーム実績 500件以上!
信頼と実績、まかせて安心!

甲府住宅設備株式会社
 〒400-0047 甲府市徳行二丁目10-40
 ☎055-228-8821 (代)

リフォーム部門 **薬水クラブ** 0120-86-3246

あなたに合ったお仕事紹介します!
日本語が少し分かれば働けます。

株式会社ネクストエイジ ☎055-275-3216

3月

医療通訳セミナー

Medical interpreter Seminar

医療機関において言語サポートをする医療通訳に関するセミナーです。

オンライン (zoom) での開催です。

開催日時 3月5日 (土) 10:00 ~ 16:30

参加費 無料



5月

外国語 & 外国文化講座

Language and Foreign Cultural Classes

英語、イタリア語などの語学その他、さまざまな国の文化に触れる講座です。

開催日時 5月第2週目から (全1~10回)

場所 県立国際交流センター

日本語資格取得講座「N3」

NIHONGO N3

日本語能力試験3級合格をめざす講座です。

開催日時 5月~12月 (全24回) 日曜日 10:00~12:00

受講料 12,000円 (全24回受講料、教材費含む)

定員 約10名 場所 県立国際交流センター

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開催中止になる場合がありますのでご了承ください。



YAMANASHI

COVID-19 新型コロナウイルスに関する多言語情報サイト

県からの大切なお知らせやお金の支援、ワクチン、在留資格など、皆さんの役に立ついろいろな情報を見ることができます。

https://www.yia.or.jp/wordpress/?page_id=2293 (山梨県国際交流協会のサイト内にあります)



にほんご講座 (初級)

NIHONGO

やまなし外国人相談センター Yamanashi Foreigner Consultation Centre

電話で予約をしてください。TEL 055-228-5419
毎週金曜日18:30~20:30 / 毎週日曜日10:00~12:00
県立国際交流センター



山梨県国際交流ボランティア人材バンク Volunteer Bank

通訳や翻訳、災害時外国人支援など、人材バンクに登録いただける方を募集しています。また、公的機関などからの依頼に応じて、紹介を行っています。



外国人の皆さんからのさまざまな相談を受け付けています。日本語がわからなくても大丈夫です。相談は無料です。
火曜日から土曜日 9:00~16:00 (祝日を除く)
県立国際交流センター 2F



TEL 055-222-3390

山梨県国際交流協会 (YIA) facebook

facebook

「やさしい日本語」や多言語で発信しています。



外国人のための無料法律相談 (予約制) Free Consultation

弁護士が対応します。
毎月 第1水曜日 18:30~21:00 第3日曜日 13:00~16:00
県立国際交流センター TEL 055-228-5419



国際交流センター会議室ネット予約できます!

Conference room

施設予約サービス「やまなしくらしねっと」からご予約いただけます。

やまなしくらしねっと施設予約 検索



会議室の予約方法はこちら!
http://yia.or.jp/wordpress/?page_id=415



県立国際交流センターは、「やまなしグリーン・ゾーン認証施設」です。

国際交流協会では、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、事業等を実施しています。

編集後記 Editor's Note

数年前、県立大学IVCの「日本語を母語としない児童・生徒のための学習支援教室」にお邪魔したことがあります。ボランティアの大学生たちは参加していた中国、インド、ペルー籍の中高生たちと一緒に宿題をしたり、おしゃべりしたり、子どもたちのペースに寄り添ったとてオープンな教室でした。中にはもっと意思疎通を図りたいと子どもたちからスペイン語を教わってもらっている大学生もいました。今はコロナ禍でなかなか集まることのできない状況ですが、今回の特集を通して改めて子どもたちの「居場所」の大切さを感じ、同時に子どもたちが抱える問題を受け止め、彼らがこころ山梨で、安心して将来を想像し描けるようみんなで力を合わせてサポートしていくことが何よりも大切なことだと感じました。

雨宮

YIA Newsletter 2022年春号 (3月・4月・5月)

編集/発行 公益財団法人 山梨県国際交流協会
〒400-0035 山梨県甲府市飯田2-2-3

TEL 055-228-5419 FAX 055-228-5473 受付時間 9:00am~9:00pm

休館日 毎週月曜日 (祝祭日を除く) および祝祭日の翌日、年末年始 (12/29~1/3)

URL www.yia.or.jp Email webmaster@yia.or.jp

